

## 第3回常任理事会会議録

日時 平成20年6月16日(月)午後3時～同4時40分  
場所 日本歯科医師会 801・802会議室  
出席者 <会長> 江藤一洋  
<副会長> 黒崎紀正、井出吉信  
<総務理事> 住友雅人  
<常任理事> 高津茂樹、川添堯彬、高木忠雄、佐藤田鶴子、  
平井敏博、土屋友幸、江里口 彰、恵比須繁之、  
宮崎 隆、栗原英見、荒木孝二  
第21回日本歯科医学会総会  
<準備委員長> 伊藤公一  
日本歯科総合研究機構  
<研究部長> 石井拓男  
欠席者 <常任理事> 後藤滋巳

[議長 江藤会長]

### 1. 開 会

黒崎副会長から、開会の宣言がなされた。

### 2. 挨拶

江藤会長から、挨拶がなされた。

### 3. 報 告

#### 1) 一般会務報告

住友総務理事より、次の資料に基づき、一般会務報告がなされた。

一般会務報告(平成20年5月19日～平成20年6月15日)

第2回常任理事会会議録(平成20年5月19日開催)

#### 2) 第21回日本歯科医学会総会準備状況報告

伊藤準備委員長から、次の資料に基づき、準備状況報告がなされた。

総会関係報告(平成20年5月19日～平成20年6月15日)

事前登録促進用パワーポイントスライド

### 3) 会計現況報告

高木常任理事から、次の資料に基づき、会計現況報告がなされた。

□学会会計収支計算書（平成20年4月1日～平成20年5月31日）

□第21回日本歯科医学会学術大会会計収支計算書

（平成20年4月1日～平成20年5月31日）

### 4) 重点計画の推進

#### (1) 歯科医療への学術的根拠の提供体制の構築

##### ▶歯科医療協議会

江藤会長より、6月9日に開催された第1回歯科医療協議会では、平成22年度診療報酬改定に向けた同協議会の運営について協議した結果、日歯の方針に沿って、学術的根拠の提供体制を構築していく方針を確認した旨説明がなされた。

#### (2) 歯科医療技術革新の推進

江藤会長より、歯科器械・材料の承認審査業務が滞っている現状を報告。その上で、これが審査段階に起因するものであるならば、独立行政法人医薬品医療機器総合機構の審査委員に、新たに歯科代表委員を派遣していくことも検討していく必要がある旨説明がなされた。

また、新医療機器・医療技術産業ビジョンに歯科関連事項を盛り込むべく、引き続き関係省庁と折衝していく旨併せて報告がなされた。

#### (3) 学会機構改革の推進

井出副会長より、本学会でとりまとめた口腔インプラント学卒前教育基準を、各歯科大学及び歯学部をはじめとする関係方面に送付したが、これまでのところ同基準に対する特段の意見等は寄せられていない旨報告がなされた。

#### (4) 専門医制度の確立

江藤会長より、補綴並びに保存専門医制度のあり方について、真に国民の理解を得られるよう、早急に検討していく旨説明がなされた。

#### (5) 国際交流の推進

##### ▶日中歯科医学大会2008について

江藤会長から、日中歯科医学大会2008の準備状況について、資料に基づき報告がなされた。

5) 評議員・各種委員会委員の交替について

住友総務理事より、標記について、資料に基づき報告がなされた。

(1) 日本口腔衛生学会

(評議員)

新：神原 正樹 (大阪歯科大学)

新：安井 利一 (明海大学歯学部)

旧：松久保 隆 (東京歯科大学)

旧：森田 学 (北海道大学)

(歯科学術用語委員会委員)

新：千葉 逸郎 (北海道医療大学歯学部)

旧：宮崎 秀夫 (新潟大学)

(学術研究委員会委員)

新：花田 信弘 (国立保健医療科学院)

旧：安井 利一 (明海大学歯学部)

(2) 日本小児歯科学会

(評議員)

新：山崎 要一 (鹿児島大学)

旧：渡部 茂 (明海大学歯学部)

(予備評議員)

新：井上美津子 (昭和大学歯学部)

新：木本 茂成 (神奈川歯科大学)

旧：前田 隆秀 (日本大学松戸歯学部)

旧：宮沢 裕夫 (松本歯科大学)

(歯科学術用語委員会委員)

新：井上美津子 (昭和大学歯学部)

旧：高木 裕三 (東京医科歯科大学)

(3) 日本歯科麻酔学会

(歯科学術用語委員会委員)

新：小谷順一郎 (大阪歯科大学)

旧：池本 清海 (九州大学)

(4) 日本歯科医療管理学会

(予備評議員)

新：尾崎 哲則 (日本大学歯学部)

旧：滝内 春雄 (兵庫県開業)

6) 会長報告

江藤会長より、第2回日歯理事会における報告事項及び協議事項について、資料に基づき報告がなされた。

7) 歯科衛生士業務について

石井日歯総研研究部長より、「歯科衛生士業務に係わる検討会」における検討結果について、資料に基づき報告がなされた。

江藤会長より、同検討会からの報告書を基に、日歯へ答申する旨諮られ、協議の結果、全会承認された。

8) 薬剤溶出性ステント使用ガイドラインの改訂に関わる担当者の推薦について

住友総務理事より、標記担当者の推薦について、本学会では日本歯科大学新潟生命歯学部教授・山口 晃氏を推薦した旨報告がなされた。

9) 歯科医師の医科麻酔科研修のガイドラインについて

住友総務理事より、平成 21 年 4 月 1 日以降から適用される「歯科医師の医科麻酔科研修のガイドライン」について、厚労省通知文書に基づき報告がなされた。

10) 研究業績褒章（上原賞）候補者の推薦について

住友総務理事より、各分科会に対し標記候補者の推薦要項を情報提供した旨報告がなされた。

#### 4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供体制の構築  
特になし。

(2) 歯科医療技術革新の推進  
特になし。

(3) 学会機構改革の推進

▶日本口腔インプラント学会への諮問について

江藤会長より、日本口腔インプラント学会に対し、各歯科大学及び歯学部における口腔インプラント学卒前教育の実施状況等の実態調査を諮問することについて諮られ、協議の結果、承認された。

(4) 専門医制度の確立  
特になし。

- (5) 国際交流の推進  
特になし。

2) 事業計画の推進

(1) 平成 19 年度学会会計収支決算

高木常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、次回常任理事会ならびに理事会で引き続き協議した上で、第 80 回評議員会に議案として上程することとした。

(2) 平成 19 年度第 21 回日本歯科医学会学術大会会計収支決算

高木常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、次回常任理事会ならびに理事会で引き続き協議した上で、第 80 回評議員会に議案として上程することとした。

(3) 日本歯科医学会規則の一部改正について

住友総務理事より、標記規則の改正について資料に基づき諮られ、改正後の条文案等を確認するとともに、次回常任理事会ならびに理事会で引き続き協議した上で、第 80 回評議員会に議案として上程することとした。

(4) 日本歯科医学会選挙規則の制定

住友総務理事より、現在、学会独自の選挙規則が定められておらず、日本歯科医師会の関係諸規則を準用する旨規定されていることを説明がなされた。

さらに、日本歯科医師会が過年度実施した選挙規則改正において、新たな有権者として選挙人が加えられたが、この制度は本学会組織にはそぐわないため、第 80 回評議員会に、本学会独自の選挙規則の制定に関する議案を上程したいとして諮られ、協議の結果、承認された。

なお、同規則の条文等については、次回常任理事会ならびに理事会で協議することとした。

(5) 日本歯科医学会評議員選出基準の一部改正

住友総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、次回常任理事会ならびに理事会で協議した上で、第 80 回評議員会に議案として上程することとした。

(6) 日本歯科医学会会長賞授賞基準の一部改正

住友総務理事より、標記基準の一部改正について、資料に基づき諮られ、次回常任理事会ならびに理事会で協議した上で、第 80 回評議員会に議案として上程することとした。

(7) 日本歯科医学会専門分科会承認基準の一部改正について

住友総務理事より、標記基準の一部改正について、資料に基づき諮られ、次回常任理事会ならびに理事会で協議した上で、第 80 回評議員会に議案として上程することとした。

(8) 第 80 回評議員会の開催について

住友総務理事から、標記について諮られ、標記評議員会を 7 月 22 日（火）午後 2 時に開催する旨承認された。

(9) 平成 20 年度専門分科会等助成金の配分について

住友総務理事から、標記について諮られ、原案どおり全会承認。

(10) 国際歯科研究学会日本部会（JADR）への助成金交付について

住友総務理事から、標記団体への助成について諮られ、例年どおり 80 万円の助成金を交付することを決定した。

(11) 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会参与への就任依頼について

住友総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、江藤会長への参与就任要請を受諾することとした。

(12) 第 28 回日本医学会総会プログラム検討委員の推薦について

住友総務理事より、標記委員の推薦について資料に基づき諮られ、協議の結果、本学会から 1 名を推薦することとした。

なお、人選については江藤会長一任とした。

また、医科・歯科連携の観点からも、今後は日本歯科医学会総会の準備委員会委員として、日本医学会関係者に参画してもらうことも検討していく必要がある旨確認された。

(13) 役員派遣について

住友総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案どおり承認された。

3) その他

次回、第4回常任理事会を7月14日(月)午前11時より開催することを確認した。

5. 閉 会

井出副会長から、閉会の辞が述べられた。